

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の情報伝達を怠らず、お互いの意見を言い合える関係性の構築から理念の「らしさを活かして笑顔の花を咲かせます」を共有、実践へと繋がられている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染症も5類となり、徐々に町内会との関係性を再構築しながら活動を始めている。地域活動に貢献できるよう運営推進会議で発信し情報を共有している。	・運営推進会議の定期開催に始まり、町内会との結びつきが強くなってきていますので良いと思います。感染症対策もありますので一気にはいかないと思いますが、着実に進んでいると思いますので、継続して頂けると良いと思います。 ・運営推進会議に町内会長を招き、地域と情報共有することができ、地域活動も徐々に始めている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では、運営報告を行い現状を伝えている。また、ホームでの活動や取り組みを報告し、意見や要望等を頂き、運営に反映できるよう努めている。	・ご家族や地域の方の参加により、直接の思いやご要望を伺えるので、運営に反映しやすい環境になっていると思います。人員等の要因で難しい案件もあるかと思いますが、少しでも反映出来る様、努めて頂くことを期待しています。 ・毎回の運営推進会議で職員配置や事故等発生状況の報告を受けている。それに対し原因の考察や再発予防策も講じることができている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括支援センターを中心に協力関係を築いている。札幌市へのアンケート協力、運営推進会議での意見交換を行い情報共有に努めている。	・運営推進会議に地域包括支援センターの職員が参加されている事で、より一層の行政との連携も密にとれる事になりますので、十分に行えていると思う。 ・地域包括支援センターなどとBCP等情報共有を行い、連携強化に努めることができている。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する指針を基に身体拘束適正化委員会を3カ月に1回開催している。また年2回の研修を実施し、職員一人ひとりが意識し、身体拘束をせず適切な対応が出来るよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議の議事録等でホームの取り組み方、研修を実施している事がわかり十分に行っていると思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を3か月に1回開催、年2回以上の研修を行い、不適切なケアと自身の現在のケアのあり方を考え、虐待防止に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束同様菜の花指針に則って、虐待の防止、または不適切なケアをしない様職員への教育指導に取り組んでいると思う
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や生年後見人制度を学ぶ機会は少なく、概略を理解することのみで終わっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営規定、重要事項説明書を用いて、契約時に管理者から十分な説明を行った上で契約を行っている。またご家族からの疑問点等に対し、都度説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会及び運営推進会議を中心として、ご家族から意見を頂き、運営に活かしている。また、ご家族に電話連絡時には、日々の生活状況をお伝えする事で話しやすい雰囲気づくりを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・面会時には、身体的、精神的な状況状態を伝えている。要望を取り入れて下さり助かっている。運営推進会議では仕事で出席出来ないがテーマに対し、意見書にて意見や要望が伝えられるので良いと思う。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回、法人内における管理者会議にて意見や提案を共有する場が設けられており、また管理者は個人面談やカンファレンスで意見、要望を聞き反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	向上心を持って働くことが出来るよう給与及び組織改革、人事考課にて個人の目標に評価制度を設け、やりがいやスキルアップが図れるよう努めている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・人事効果にて評価制度を取り入れてスタッフのスキルに繋がる様取り組んでいる事は評価できる。 ・個々によって目標のばらつき、知識の差が出てくるのでチームの目標に対して個々に目標を決定する事も良いと思う。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の努力、実績に応じ会社負担で資格取得、研修参加できる機会を確保している。外部研修には参加できていないがWeb研修などに参加している。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍が過ぎて、外部研修の開催の仕方も変化がありWEB研修が増えています。WEB研修を利用し研修機会を増やす方法も良いと思う
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響から対面を含めた交流を行う事は実施していなかったが、今年度より、地区管理者連絡会が再開し、情報交換、共有を図ることに努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の思いや意見、要望を聞き、家事などできることを支援することで自立支援に努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会ルールも緩和され、ご家族や友人等の面会ができています。また、3時間以内であるが外出する機会も増え馴染みの場所や人との関係性が途切れないう支援している。	・職業柄、入居者様の喜びを実現したい反面、感染症対策もあり葛藤する事も多いかと思えます。そのような中でも、前向きに制限の緩和に努められており、素晴らしいと思えます。 ・感染症対策を講じながらも家族等と面会ができ、外出する機会を作ることが出来ている。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念を基に画一的になる事無く、可能な限りご本人、ご家族の希望や意向を反映し介護計画に反映している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスにて、モニタリングを行い、ケアの現状や課題について協議を行っている。また、介護計画更新月にはカンファレンスの場にて協議し、現状に即した介護計画を作成している。	・入居者様の課題解決で済むケースと、他入居者様と連動している課題もあるかと思えます。難しい判断に迫られる事もあるかと思えますが、お一人お一人の安寧を願って計画を立てておられるので良いと思えます。 ・運営推進会議にて、ヒヤリハットや事故発生状況について報告があり、その課題をどう未然に防ぐか職員間で検討した内容の共有もされている。	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入担当職員が、日々、観察の中、情報をまとめ課題や問題点を抽出し、カンファレンス内で協議することで改善点をケアプランに反映し、チームで取り組まれていると思う。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要な情報をホワイトボードに記載。更に日勤者から申し送りを受け情報の共有を図り介護計画に反映させている。また1階2階の申し送りもっており、ホーム全体の情報共有にも努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・タブレットに記録全般を記載に変わった事で情報の統一を図れる様になったと思う。変わったばかりで情報の漏れや操作方法がわからないといって確認不足がない様努めてほしい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の状況に合わせた通院介助や本人、ご家族の希望による訪問歯科、訪問理美容など柔軟に支援している。	介護保険外のサービスにも対応していく事は大変困難な事であるとは思いますが、パーソンセンタードケアに視点で対応されている事は素晴らしいです。 ・本人やご家族のニーズに応えられるよう創意工夫をして対応している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会との繋がりを再開し、参加できる行事(花壇作り、清掃活動)を行った。館の前に花壇を置き散歩の前に水撒きなど行い、楽しみをとして支援することができた。	・地域との共同活動に参加されており、しっかり交流出来ていると思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族、主治医が協議できる場を設け、納得が出来る、適切な医療を受けられるよう支援している。また専門医への受診では必要に応じて同行支援を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院へ入院時における情報提供を行い協力を図っている。また、医療機関やご家族と情報を共有し速やかに受け入れ態勢を整えるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・病院の看護師、ソーシャルワーカー等の連携を図る事で情報交換が出来退院に向けて速やかな対応を図る事が出来ていると思う。また、入院時に情報提供書を添える事で速やかに医療を受ける事が出来ていると評価する。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に重度化した際の指針、看取り介護指針の説明を行い同意を得ている。また、状態変化に応じ、ご家族と医師との話し合いの場を設け、終末期の支援に活かしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・看取りケアを実際行われた事で時期の見極めが難しいと思うが、日々の観察の中で変化を見出し、医師、家族に相談協議を十分にいき最後まで看取る事が出来ており良いと思う。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全ての職員の救急救命講習受講を目指している。また、予想される体調変化への対応について、カンファレンス内で検討し、その対応の共有を図っている。本番を想定した訓練が必要。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災、地震等を想定し年2回以上の訓練を行い、職員が慌てず対応できるよう訓練を行っている。全職員が訓練に参加できるよう訓練計画を立てている。また、町内会との連携も打ち合わせを行っており、今後も継続とする。	・入居者様だけでなく、職員さんや地域住民の皆さんも被災者になり得ます。まずはご自身の身を守り、入居者様を守り、職員だけで出来ない事は、地域の方に少しでも協力頂ければ良いと思います。その為の関係を今、深めているので、そのまま継続して頂ければ良いと思います。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・町内会と係を図り、避難場所等の協力の確立。災害時には発電機、ヒーター防災グッズが準備されており良いと思う。使用時に動かない、不足がないよう日頃の点検をお願いしたい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	接遇研修を定期的実施している。自尊心を傷つけない声掛けを意識付けている。また暮らしの情報シートを活用しその方の趣味、嗜好に合わせた言葉かけを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・各担当が入居者様の生活歴等を把握している事で、その方に合ったケア法を見出し、自尊心を傷つけない様取り組んでいる事が伺える。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限り、入居者様一人ひとりのペースに合わせた生活が出来るように支援を行っている。起床、入床時間、食事時間、昼寝、趣味等、意向に沿った支援が出来るよう心掛けている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事を楽しむ事が出来るよう、それぞれに合わせた形状、大きさで提供し食べやすさや、見た目も楽しめる様工夫している。後片付けも職員と一緒にやっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居者様それぞれの能力を活かし役割を決めて家事などを行う事は良いと思う。仲の良い入居者様同志で行うとコミュニケーションも取れ楽しみとして生活する事が出来ていると思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	献立に基づきバランスのとれた食事を提供している。食事量や水分量を記録し、また口腔、栄養スクリーニングを実施し状態の確認を行っている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の力に応じ、歯磨き支援やスポンジブラシ使用の口腔ケアなど状態に合わせ支援を行い口腔の清潔を保っている。また、訪問歯科と連携を図り清潔保持に努めている。口腔・栄養スクリーニングを6ヶ月に1回実施し評価をしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・1人ひとりの口腔状態を把握する事で未然に病気を予防する事が出来る。残渣物によって誤嚥を引き起こし肺炎になる事が多いので訪問歯科と連携し、情報提供を継続してほしい。出来ていると評価する。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを共有し可能な限りトイレでの排泄を支援している。また、適度な運動、食物繊維の摂取など薬に頼らない便秘予防を行っているが、生活上の工夫で難しい場合は、主治医に相談し排便コントロールを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・冬期になると散歩などが減り腸運動も少なく便秘になりやすい。また、感染症にかかりやすくなり、体調変化が日々変わりやすいので水分、食事の摂取量に気を付け軽度の運動も細目に取り入れていくことが良いと思う。現状では出来ていると評価する。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	予定は立てているが、希望等に合わせ日を入れ替えたりと対応している。入浴を楽しめるよう、コミュニケーションを図りながら支援に努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自席で軽眠されている時は、声を掛けソファーでくつろいでいただいたり、居室のベッドに誘導して休んで頂き休息が取れるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	受診記録や薬情報の回覧を行い、理解を深める様取り組んでいる。目的、副作用を理解しながら経過観察を行い記録し理解に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・薬情報や往診の際の薬変更があった時タブレット申し送り事項に記載し、出勤した際確認出来るようになっており、誤薬防止にもなっていると思う。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常のアクティビティに工夫している。塗り絵、カルタ取り、パズル、簡単な計算問題等、それぞれ入居者様が楽しめるよう支援している。	・一人ひとりの趣味や嗜好が異なる為、レクの提供内容を考えるのは大変かと思いますが、喜ぶ顔を見られると職員さんも張り合いが出るとお思いますので、継続して頂ける様、期待しています。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出制限も緩和し、ご家族の希望で外出したり、お墓参りに行かれたりと希望に添えるよう支援している。	・継続して支援して頂く様、期待しています。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物等の支援が出来ておらず、お金を使用出来るような支援が出来ていない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話を持っている方は、自由にご家族、親戚等に連絡されている。また、年賀状やはがき、手紙など来た際は返信できるよう支援に努めている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各居室前には見やすい位置に表札を掲げ混乱しないよう設置している。共用部にはレクリエーションなどで作成した壁飾りや塗り絵など貼り季節に合わせて装飾し、目で楽しめるよう配慮している。また、居室内は転倒予防のため導線を確保し安全に過ごせるよう支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・季節毎に壁に装飾が飾られており、入居者様が目で楽しめられる工夫が見られている。居室内で安全な歩行が出来る様タンス等を使用し動線を確保出来る様工夫が見られている。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画作成時に、ご本人より、願い、思い、意向、要望を聞き希望に沿えるよう支援している。認知症状が深まり、受け答えが難しい入居者様には様子から汲み取ることが出来るよう、対応している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族に生活習慣の情報を収集し、馴染みの暮らしを感じられるよう努めており、介護計画に反映できるよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週1回の弊社担当看護師が健康管理を行い、月2回の訪問診療にて健康面、医療面の支援を受ける事が出来、連携を図っている。また、毎日のバイタル測定を実施し、ご本人の状態を把握し主治医、看護師に情報を提供し連携を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・週1回、入居者様の状態を情報提供、変化時の際アドバイス、指示を受け、速やかに医療と連携を図れていると思う。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	限りなくご本人の習慣、ペースで過ごして頂けるように努めている。また暮らしの情報シートは年1回見直しを行い、過去と現在の状況を把握できるよう努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族と相談し、入居時に馴染みの物を持ち込んで頂いている。タンス、テレビ、仏壇など馴染み深い物があると落ち着いた生活ができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・各入居者様の居室にはテーブル、タンス、仏壇など、慣れたものがあり安心して生活が送れていると見受けられる。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出支援の頻度は少なかったが、館の駐車場で1、2階合同でのバーベキュー大会を2回行った。外での食事に大変喜ばれ気分転換できるよう行事支援を行えた。	・その時の取り巻く状況、環境により叶えて差し上げられる希望とそうでないものもあると思いますが、代替案で対応する等の工夫をされており良いと思います。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりの状態を観察、アセスメントし、出来る家事支援やアクティビティを提供し楽しみを維持できるよう支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話好きな入居者様が集まり、自身の身の上話や昔の話を話題にし生き生きと過ごされている。また、意思疎通が図れない入居者様に対し、職員がコミュニケーションを図り孤立しないよう支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様同志の相性を観察され会話が楽しく出来る工夫が見られている。また、会話できない入居者様には孤立しない様スタッフが寄り添い良いと思う。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外に出て散歩の際、近隣住民の方々とすれ違う際は挨拶を交わし交流出来るよう支援している。	・町内会との関わり等、コロナ明けから着実に進んでいると思いますので、焦らずに一步步関わりの頻度を増やしていければ良いと思います。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る事、出来ない事を踏まえ家事やレク、行事に参加し、毎日が飽きない生活をして頂くよう支援している。また、入居者様同士も仲が良く笑顔が多い日常を送られている。	・ご本人が笑顔で穏やかに過ごせている事が何よりかと思えます。職員さんとの関係だけでなく入居者様同士の関係も良好なのは環境を作る職員の皆さんの力が大きいと思います。穏やかな生活空間が継続していくことを期待しています。 ・より良い生活環境を作るためには、チーム作りが大切と感じる。全員が同じ方	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ホームで実施できるレクリエーションを企画して行い、入居者が生活に飽きない工夫していると感じる。感染症対策もあり外出も行けない所もあるが、出来る支援をしようとされる場所を感じる。今後も継続して笑顔が絶えない環境作りを継続して欲しい。

					向を向いていないとケアもバラバラになり入居者も混乱を招きやすく落ち着いた生活を送る事ができない。ケア法の確立することで全員が統一に向かっていける組織作りを今後も継続して欲しい。		
--	--	--	--	--	--	--	--